



株式会社マネジメントソリューションズ

サステイナビリティレポート

2022年12月



MSOLが取り組むマテリアリティと事業の関係性



MSOLは、社会における当事者として、様々な社会課題の中から、その課題の重要度・MSOLを取り巻く環境・MSOLが強みとして保持するアセットを踏まえ、以下のマテリアリティ（重要課題）に取り組んでいきます。

MSOLを取り巻く環境認識

【経済】

- ・ DXの進展、第4次産業革命、Society 5.0時代の到来
- ・ 既存製品・サービスの価値からの大転換

【社会】

- ・ 少子高齢化
- ・ 人生100年時代
- ・ 終身雇用の限界
- ・ コロナ/リモートワーク定着
- ・ 働き方の多様化
- ・ 多様性の受け入れと変革
- ・ 健康経営の浸透

【環境】

- ・ 気候変動による影響の甚大化
- ・ 脱炭素化へのコミット

社会課題の内 MSOLが取り組む マテリアリティ

社会のマネジメント
人財不足

気候変動

変化が激しく複雑な環境下での
自律的なキャリア形成

持続的な心身の健康と幸福

柔軟な働き方の提供

共創共生社会の形成

経済・社会・環境に貢献 できるMSOLのアセット

マネジメント人財

マネジメントのナレッジ
(原理・原則／モデル・成果物)

マネジメント教育プログラム

リモートを活かした
プロジェクトワーク環境

ロケーション
研修環境・イベント環境

MSOLが取り組むマテリアリティと具体的な施策



MSOLは、社会における当事者として、様々な社会課題の中から、その課題の重要度・MSOLを取り巻く環境・MSOLが強みとして保持するアセットを踏まえ、以下のマテリアリティ（重要課題）に取り組んでいきます。

MSOLが取り組む施策

MSOLが取り組むマテリアリティ

社会のマネジメント
人財不足

気候変動

変化が激しく複雑な環境下での
自律的なキャリア形成

持続的な心身の健康と幸福

柔軟な働き方の提供

共創共生社会の形成

マネジメントの教育と浸透

人的資本経営 ～自律的キャリアの教育と浸透～

Well-beingの教育と浸透

子ども向けマネジメント教育

気候変動の解決に向けたマネジメント教育

グリーン電力の導入

ペーパーレス・オフィスの推進

3ゼロ宣言（残業・喫煙率・健康診断未受診のゼロ）

マネジメントの社会への浸透

共生社会の創造

MSOL農園の運営

MSOLサステナビリティレポート目次



サステナビリティの実現に向けた具体的な取り組み

1	マネジメントの教育と浸透
2	人的資本経営 ～自律的キャリアの教育と浸透～
3	Well-beingの教育と浸透
4	子ども向けマネジメント教育
5	気候変動の解決に向けたマネジメント教育
6	グリーン電力の導入
7	ペーパーレス・オフィスの推進
8	3ゼロ宣言（残業・喫煙率・健康診断未受診のゼロ）
9	マネジメントの社会への浸透
10	共生社会の創造
11	MSOL農園の運営



1 マネジメントの教育と浸透 MSOL University

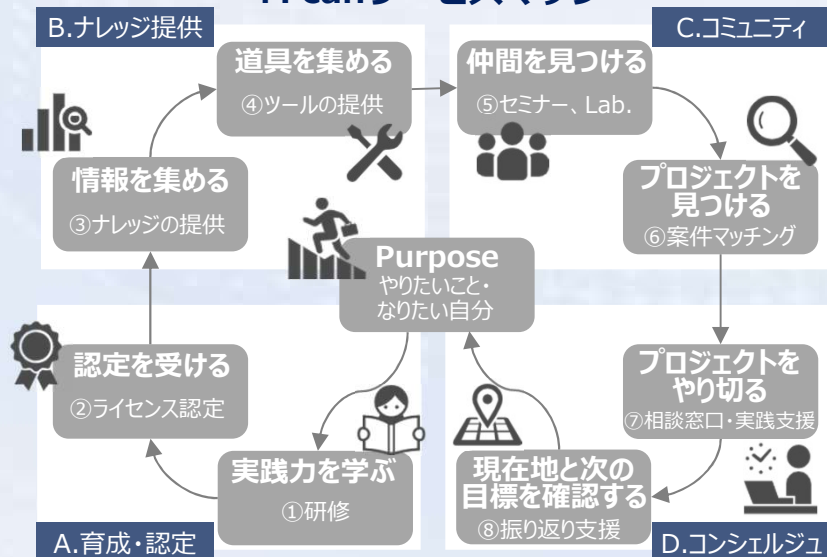
～すべての人にマネジメントを～ マネジメントを知らない人たちにMSOLの教育を提供



マネジメントを通じて
個人が在りたい自分を描けること
所属する組織・企業の未来を描けること
すべての人が望む社会を描けること

Management Canvas (M'can) は、MSOLが培ってきたマネジメントのノウハウ・経験を様々な人に提供する教育サービスです。教育を通じて社会変革を担うマネジメントリーダーを育成します。同時に、社会を構成する一人一人の考え方を、マネジメントの観点で支え、育成していくプラットフォームでもあります。

M'canサービスマップ



A.PM人材の育成・認定

自己実現のための考え方や価値観について、自分自身で考える実践力を育成し、実績ある評価基準をもって認定していきます。

B.PMナレッジの提供

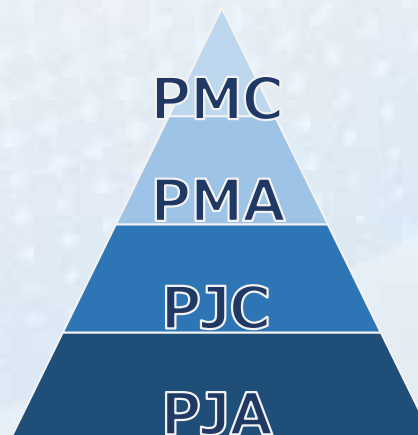
プロジェクト実行に必要なノウハウ、テンプレート、PROEVER等のツールをご提供することにより、後方支援を行う予定です。

C.PMコミュニティ

課題は、何よりも同じ立場の方々の情報交換で解決できます。志を一つにする人との交流の場やマッチングの機会を設ける予定です。

D.PMとしてのキャリア相談窓口

プロジェクトマネジメントのスキル学習の支援や、ご自身のキャリア相談などの窓口を用意していきます。



弊社の社員と同じ教育・認定制度を一般社会に広く提供することで社会にマネジメントリーダーを増やしていきます

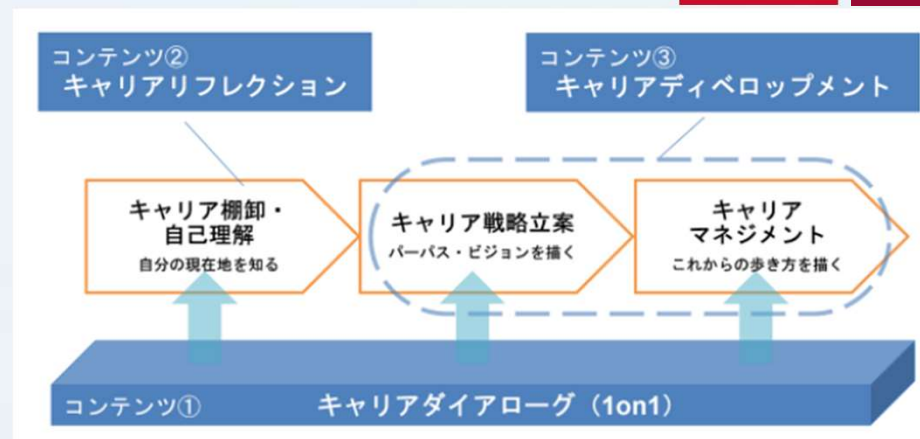
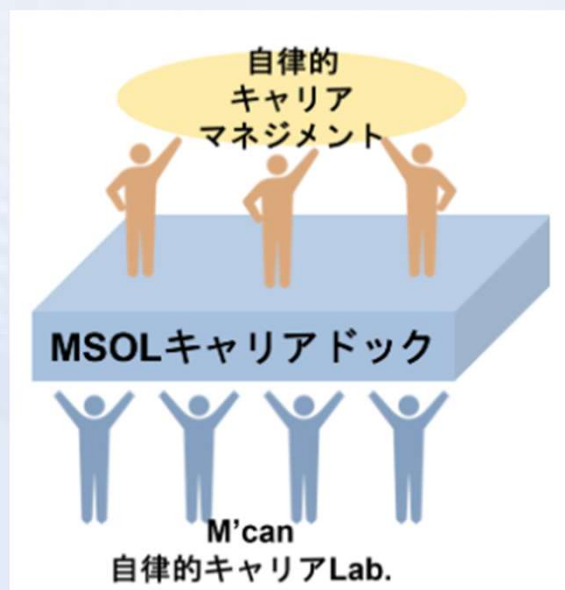
2 人的資本経営 ～自律的キャリアの教育と浸透～ MSOL University

キャリアの自律を促し、社会価値を創出できる人財をより多く輩出します



自己理解・仕事理解を深める
安心してコミュニケーションができる
一歩踏み出す機会になる

MSOL社員ひとりひとりに対し、自身のありたい姿に目を向ける機会・内省する教育と機会を提供することで、MSOLの一員であることを通じた「自律的キャリア形成の実現」のサポートをしていきます。（現在、社内でのPoC（実証実験）実施中）



キャリアダイアログ（1on1）

キャリアコンサルタント・コーチング有資格者である相談員と、人生や仕事などの悩み、他のコンテンツにおける研修やワークの結果について対話し、自己理解を深めるための1on1。所属組織や人財本部とは独立した第三者機関として、社内の評価につながらない、気軽に話せる場として提供。

キャリアリフレクション

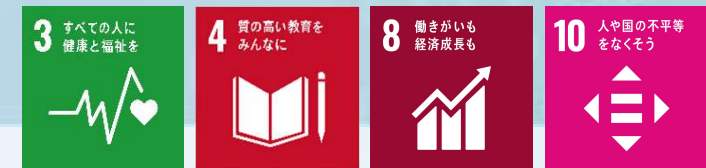
「キャリアについて知る」「内省する」ことをテーマにした研修・ワークと、キャリアダイアログを組み合わせたコンテンツ。それまでに得たスキルやその時点での興味・関心、今後の展望や不安等を棚卸・内省し、次の目標に目を向ける機会として提供。

キャリアディベロップメント

研修・診断ワークやセルフマネジメント、キャリアダイアログを通じて、「自分の現在地を知る→パーパス・ビジョンを描く→これからの歩き方を描く」を伴走支援するコンテンツ。アジャイルのマネジメント手法をベースにしたマネジメント体系で、キャリアのマネジメントができ、アジャイルのマネジメント手法の勘所も身につく。

3 Well-beingの教育と浸透 MSOL University

Well-being（幸福・健康）をマネジメントする人財を輩出し、
組織・社会へとHappinessを循環させます



Well-beingを推進することで
個人のHappinessがチームのHappinessにつながり
やがて組織や社会のHappinessにつながる

『Well-being』とは「幸福」と「健康」を意味しており、肉体的、心理的、社会的、すべてが満たされている状態を言います。

MSOLはWell-beingな状態であることを「価値」と捉え、必要な8要素の目標作成と実現するためのプロジェクトマネジメント手法の教育を社内外に対して行っています。

『Well-being』 構成8要素の達成すべき目標

Purpose	Vision	Core Value
Career	Well-being	Finance
Physical	Mental	Relationship

Purpose

個人・組織ともにパーパスがあることを理解し、高いモチベーションで成果に繋げるための目標立案ができる

Vision

将来の展望を掲げ、それに向けて着実に歩を進めている充実感や夢が叶えられた際の達成感により、自己肯定感を高めることができる

Core Value

個人の価値観と組織の社訓・行動指針があることを知り、共有する部分を持ち、上手に活かすことができる

Career

「自分らしい生き方」とは何かを考え、「自分でキャリアを描いている」という満足感や納得感を得ることができる

Finance

人生にネガティブな作用を与えないため、有形資産である財務資産を上手にコントロールすることができる

Physical

身体的な健康状態をキープするため、運動習慣・食事・休息（睡眠）の目標を立て、モニタリングすることができる

Mental

いきいきと自分らしく生きるため、自身の感情の動きを観察し、早めにストレスに対処していくことができる

Relationship

家族、職場、友人、地域コミュニティ等と良い人間関係を保つことができる

5 子ども向けマネジメント教育 MSOL University

学生向けにプロジェクトマネジメント教育を提供することで、
未来により多くの価値創造人財を輩出して行きます。



子どもたちにマネジメント教育を届けることで ありたい自分やありたい未来をマネジメントの力で描く人財を輩出します

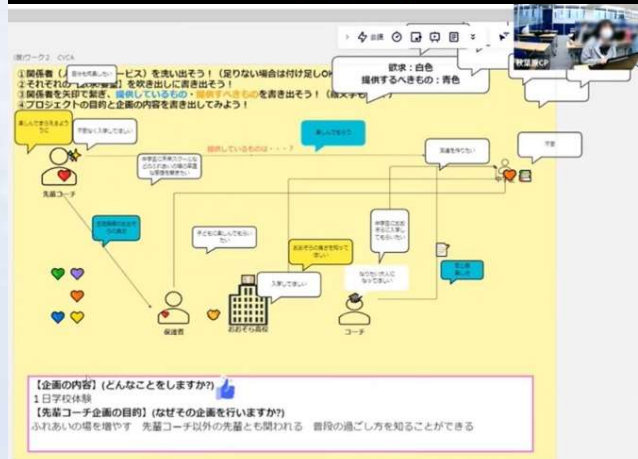
おおぞら高校は、「なりたい大人になるための学校®」をテーマに、生徒が様々な大人と接する機会を創出しています。これまでも様々な企業とコラボレーションし、生徒がなりたい大人を見つけるための環境を多く提供しているおおぞら高校の理念に共感し、オンライン授業という形で応援させていただくこととなりました。

■授業内容

授業は、「プロジェクトとは何か?」「プロジェクトマネジメントとは何か?」「プロジェクトを企画してみよう!」という内容で、オンラインホワイトボードを用い、どんなステークホルダーにどんな価値を届けるのかについてグループワーク形式で協創する授業を開催させて頂きました。

また、目の前の課題や宿題に追われてしまいがちな学生生活を、より未来志向で捉えられるよう「時間管理マトリクス」を用いながら、身近な例を用い、優先度と重要度のご説明をさせていただきました。

おおぞら高校への授業風景



なりたい大人になるための学校。 おおぞら高校

学校法人KTC学園 屋久島おおぞら高等学校 おおぞら高等学院
屋久島おおぞら高等学校のサポート校です

おおぞら高校には、自分の「好き」を増やし、
つなげ、カタチにしていくことで、
一人ひとりのベースでなりたい大人を思い描き、
そのみらいへ向かっていくことができるステップがあります。
他の誰でもない、自分の「好き」からはじまるみらいを、
おおぞら高校で一緒に描きませんか。

あなたへのメッセージ

サヘル・ローズさん

白熱授業

茂木健一郎先生

『あなたに贈る言葉の花束』～母の言葉と明日への思い～

11月26日 土 15:00-16:00

5 気候変動の解決に向けたマネジメント教育 MSOL University

気候変動の解決に向けた一助として、MSOLの企画構想のマネジメント教育は「気候変動」をテーマとし、グループワークを通じてその解決策を検討します。



研修で扱うプロジェクトのテーマや背景を「気候変動」に関わる内容としました

調査・分析フェーズにおける演習において、「気候変動」関連テーマを設定し、与件に関連情報を整備することで、を社内外に周知します。

各ステークホルダーの目標

政府 企業 団体 個人

気候変動に関わるビジネス与件

気候変動に絡むビジネスアセット

EV 社会インフラ 工場設備 製品・サービス



企画構想ファシリテーターとしてのマネジメント人財の育成

VUCAの時代、これまで解決したことのない課題の解決に向け、新たな価値を創造し構築するために、探索的な企画構想の活動が必要です。企画構想ファシリテーターは、気候変動の解決に向けた企画の立案を支援する人財であると考えています。

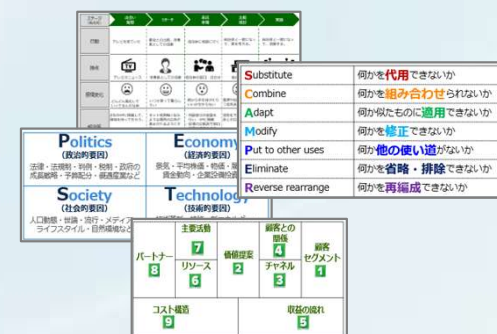
育成する人財スキル

教育を通じて、以下のスキルを有する人財を育成します。

- ①企画構想の考え方・方法を知り、ファシリテーターとして企業の価値創造を支援する
- ②PMOの様々なスキルを活かし、企画構想をより強く推進する

提供するメソドロジー

企画構想プロジェクトをファシリテートできるよう、目的・調査・分析・統合・構築の各プロセスの実施内容や成果物、および各プロセスで利用するフレームワークを準備しています。



フレームワーク

6 グリーン電力の導入

脱炭素社会に向けてサステナブルな取り組みを。



エネルギーの選択肢は沢山あります。
私たちマネジメントソリューションズは、
全体を捉え、未来思考で、適切なものを選択することが
「正しいマネジメント」だと考えています

グリーン電力※の導入

私たちは、本社が入居する東京ミッドタウンで使用する電力を対象とし、
ミッドタウンの賃借人である三井不動産株式会社と「非FIT非化石証書付電力の適用に関する要望書」を提出しました。

この要望により2023年4月からグリーン電力への切り替えが実現いたします。
また、年間約36.75tのCO2排出削減効果を見込んでおり、杉の木約2,625本分の削減効果に
相当します。

脱炭素社会に向けて、サステナブルな取組を推進してまいります。

※グリーン電力とはCO2を排出しない、太陽光など自然を利用した「再生可能エネルギー」
で発電された電力です。



7 ペーパーレス・オフィスの推進

ペーパーレス化を通して紙資源を削減し、CO2排出を抑制します。



ペーパーレスの推進
森林破壊を抑制し地球温暖化や
大気・水質汚染の防止に貢献

電子契約の導入

私たちは、これまで紙の文書に押印することで締結していた契約に代わり、電子文書（PDFファイル）に電子署名を付与することで締結する電子契約を導入し、取引先様のご協力のもと、年間約2,000件超の契約を電子契約に移行することで、ペーパーレス化を推進しています。

電子契約に移行した事で、年間でA4用紙約10,000枚超を削減しています。

会議資料のペーパーレス化

私たちは、社内会議における紙での配布資料をなくし、投影することでペーパーレス化を推進しています。年間

オンライン名刺

私たちは、全社員に対し従来の名刺に加えて、オンライン名刺も発行しています。オンライン名刺にすることで、ペーパーレス化を推進しています。

電子稟議100%

私たちは、社内の稟議について全て電子稟議システムで行っています。

紙での稟議を廃止し、電子稟議システムで回議することでペーパーレス化を実現しています。



8 3ゼロ宣言 ～プロフェッショナルは健康の維持から～

社員の健康の維持・増進を第一に捉え、社会により多くのマネジメントを届けます



3 すべての人に
健康と福祉を



残業ゼロ 喫煙率ゼロ 健康診断の未受診ゼロ

私たちは、プロフェッショナルの務めに必須である社員の健康を維持するため、3つのゼロにこだわることにしました。2020年のコロナ禍をきっかけに、“健康の維持”がこれまでになく世界中の課題となってきた中で、最も基本的な3つの活動を提唱し、すべてのゼロを目指して進めてまいります。



残業ゼロ



喫煙率ゼロ



健康診断未受診率ゼロ

残業ゼロに向けて

現在、急拡大する会社の状況に合わせ、特に新規採用者への対応等増えている現状で、残念ながらゼロにすることができていません。また、お客様あつてのサービスのため、完全にゼロにすることは一定の期間を要するとは考えています。しかし、残業状況のモニタリングを継続、必要な部分への態勢確立などの対応、時間数で決まるものではないお客様への価値提供の理解を進め、確実に減らしていきます。

喫煙率ゼロ

「単なる嗜好品であり個人の自由」とはとらえず、「確実に健康を害し、生命を脅かすものであり、周囲にも悪影響を及ぼすもの」として、引き続き排除していきます。既に、新規採用の条件に、喫煙習慣のないことを入れる等、具体的にゼロにする施策を進めております。

健康診断未受診ゼロ

既に100%の受診率を達成しております。今後もゼロを維持するため、継続して取り組んでいきます。

9 マネジメントの社会への浸透 PMO Online



PMO Onlineにより、マネジメント導入顧客の拡大、社会への定着化を目指しています。
柔軟な働き方の提供により人材を確保し、安定したサービス推進体制を構築していきます。



PMO Onlineとは

MSOLのPMO品質をそのままに、支援機能を細分化したPMOサービスです。

リモート支援が中心のため、コロナ禍以前（2018年）から在宅で業務を遂行しています。

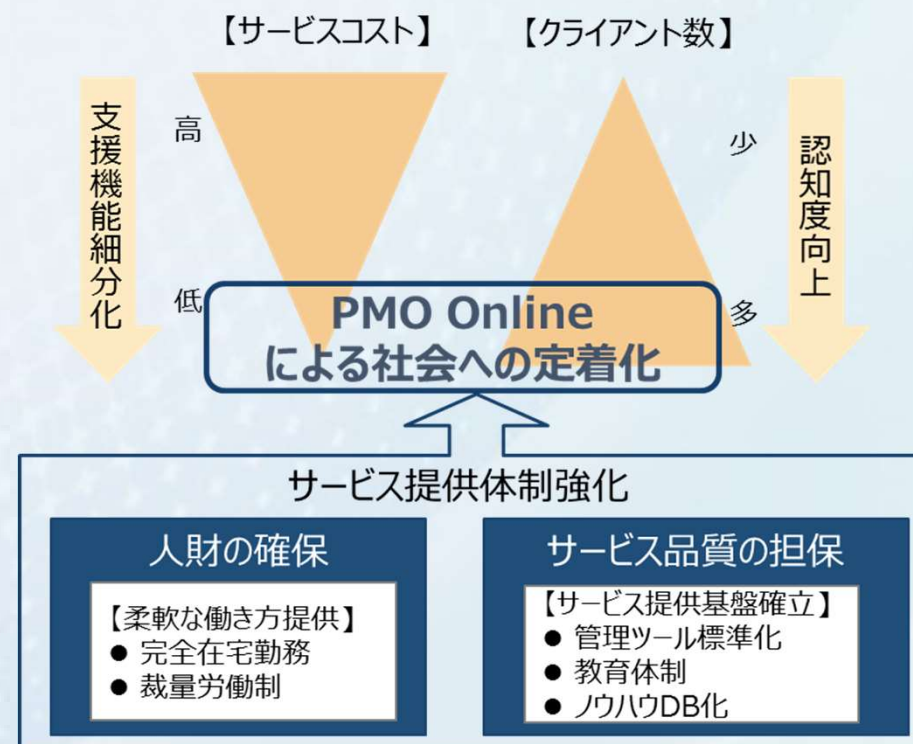
社会への定着化

従来のコンサル契約に比べ、必要なサービスや支援の回数を区切り、よりリーズナブルにマネジメント支援をご活用いただくことで、導入企業の拡大、リピートオーダーを積み重ね、マネジメントの社会への定着化を目指します。

サービス提供体制強化

在宅勤務や裁量労働といった柔軟な働き方を提供することで、育児・介護などの時間的制約を抱えている優秀な人材を確保します。

サービス品質確保に向けては、標準化の推進および教育体制の整備を進めております



共生社会の創造 ～JIFF×MSOLコラボレーション～

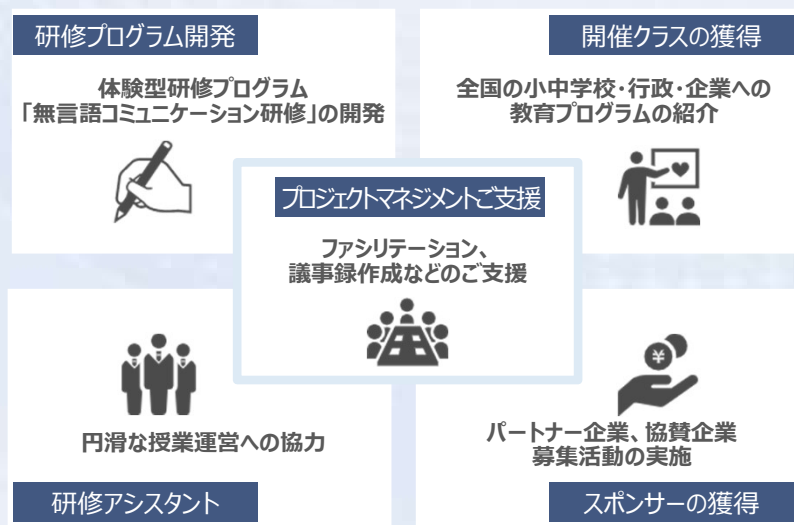
JIFF（一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟）とのパートナーシップにより、インクルーシブ教育システムの開発支援を実施しています



インクルーシブ教育システムの 開発支援を通じて 一人ひとりの個性が尊重される 共生社会の創造に貢献しています

私たちは、JIFFの「広くサッカーを通じて、障がいの有無に関わらず、誰もがスポーツの価値を享受し、一人ひとりの個性が尊重される活力ある共生社会の創造に貢献する」という理念に深く共感し、パートナー契約を締結しています。企業としての社会的責任を果たすべく、オフィシャルパートナーとしてJIFFと共同で「インクルーシブ教育プログラム」の開発支援を行っています。

インクルーシブ教育プログラム開発支援



研修プログラム開発

言語を使わないコミュニケーションでグループワークを行う体験型研修「無言語コミュニケーション研修」を開催しました。この研修プログラムは、JIFF加盟団体で国内におけるデフサッカーおよびフットサルを統括する一般社団法人日本ろう者サッカー協会にJIFFおよびマネジメント研修のノウハウを持つMSOLが協力することで開発されました。

開催クラスの獲得

開催クラス数を増やすため、全国の小中学校へのアプローチ、行政・企業への教育プログラムの紹介、MSOL社内への学校紹介依頼などを実施しました。結果、2022年度は104件の開催予定となります。

研修アシスタント

PMOとしての裏方だけでなく、実際に研修の現場に参加し、アシスタントとして円滑な研修運営への協力をいたしました。障がい者サッカー選手の講師に対して、教室の雰囲気をお伝えする、子供を指名することのお手伝い、研修風景の撮影といった、障がい者教育ならではのサポートをアシスタントとして支援しました。

スポンサーの獲得

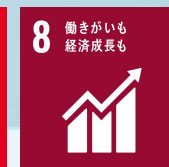
JIFFの理念に共感いただける企業を、MSOLのクライアントから洗い出し、パートナー契約、協賛企業の打診を、MSOL社内あげて実施。2社とスポンサー契約締結を果たしました。

プロジェクトマネジメントご支援

JIFFの開催する教育システム開発プロジェクトのマネジメントを、PMOとして社員2名にて支援いたしました。会議調整、ファシリテーション、議事録作成等、MSOLのPMOとしてのスキルを余すところなく発揮し、インクルーシブ教育システムをよりよくしていきました。これにより、障がい者の方々の活躍の場を増やし、社会からの理解を促進することの一翼を担ったと言えます。

MSOL農園の運営 ～障がい者の雇用創出～

障がい者雇用と社内コミュニケーションの推進を体現しています



障がいのある方が
長期的に安心して働くことができる
環境づくりに貢献しています

私たちは、障がい者雇用支援を目的に「わーくはびねす農園 越谷ファーム（運営：株式会社エスプールプラス）の一角にMSOL農園を開園し、同農業で働く新たな障がい者雇用を開始しています。実際に社員が見学したり農園を活かした社内コミュニケーションや農園で育てた野菜の社内活用に繋げていくことで、障がい者雇用との相互理解を推進しています。

就労と収穫

作業員6名、作業サポート役2名で、週一回程度収穫した野菜2～3種類を1包みにして、社員に配布しています。現在、13種類。キャベツ、レタス、水菜、小松菜、春菊、青梗菜、ベビーリーフ、ハツカダイコン、ラディッシュ、インゲンマメ、ブロッコリー、カリフラワー、葉ネギを栽培しており、今後は季節毎で新しい種類の野菜にもチャレンジしていきます。

社内コミュニケーション

本社に送られた野菜は、社員が自由に持ち帰り、食することで、同じ会社の社員として文字通り生産者の顔が見える野菜を楽しむことができます。食した社員からの感想のやり取りを農園に送るなどで生産者側のモチベーションアップにつながり、生き甲斐となって新たな生産につながる好循環となっています。

